



しあわせ金婚夫婦表彰式

夫婦で築いたしあわせ家族 地域社会に貢献50年

福島民報社と福島県老人クラブ連合会の主催により、結婚50年の金婚式を迎えられたご夫婦への表彰式が各地域で開催されました。対象のご夫婦21組のうち出席された14組に、丹治隆^{たかし}福島民報社南会津支局長から表彰状と記念品を贈呈が行われました。今から50年前を振り返ると、沖縄の返還や札幌オリンピックの開催など、高度経済成長、そして戦争の傷跡が残る混乱期でした。渡部町長は「今日の日を思い出の1ページに加えて、これからもお互いを敬い、助け合い、2人で手を携えてお元気に過ごしてください」とお祝いの言葉を贈りました。昭和、平成、令和の時代を共に歩まれ、金婚式を迎えられた皆さん、おめでとうございます。



館岩・伊南・南郷地域（南郷総合センター）



田島地域（役場本庁舎）



ランニング本塁打を放つ星雅選手（1回戦）



先発して1失点に抑えた猪股大樹選手（2回戦）

若 第16回市町村対抗福島県軟式野球大会 き力が躍動！

9月10日から開催された標記大会で、南会津町が8年ぶりのベスト16に輝きました。10月17日の1回戦は大熊町と対戦し8-0のコールド勝ちで快勝。翌週に行われた2回戦では、熱戦を制し4-1で喜多方市に勝利。また翌週の3回戦は、白河市相手に食らいつくもあと一步届かず、4-5のわずか1点差で惨敗。

監督・選手たちは、来年こそ優勝目指しますと次年度開催時に向けて意気込んでいました。



2点本塁打を放つ湯田秀和選手（3回戦）



今年度から成人男性向け公民館講座として「できる男の『新常識講座』」を開講しました。身体づくり、料理、衣服のアイロンがけの3つのテーマについて学びます。10月は、テレビや雑誌等で活躍する泉崎村出身の料理家・本田よう一さんを講師に招き「家庭に喜ばれるレシピ」をテーマに料理教室を行いました。

作った料理は、豚のしょうが焼き、鮭の照り煮、マカロニサラダの3品。

受講生は料理の楽しさとともに、準備から片付けまでの苦労を体感し、改めて料理を作ってくれる家族への感謝の気持ちを感じていました。

本田よう一さんから「家事シェア」のアドバイス !!

家事はできる範囲でやって、段々とできることを伸ばしていきましょう。料理は育児や介護が必要になった時に一つの強みになります。作り慣れた料理を少しずつでも増やしていくことが大切です。自分が作った料理を「おいしい」と言われるとうれしいですね。家庭でもぜひ「おいしい」と口に出してください。

受講生の感想

ほぼ料理をしていないが、予想以上に簡単にできたので、家庭でも作っていこうと思う。

3種のおかずだけでも慌ただった。毎日の妻の食事に改めて感謝します。



当日のレシピはコチラ

【問合せ】

教育委員会 生涯学習課 生涯学習係
電話 0241-62-5511

地 田島地域区長会と渡部町長の意見交換会 域と町が連携を深めるために

10月4日、御蔵入交流館を会場に、田島地域行政区長の皆さんと町長以下幹部職員とが一堂に会する懇談会が開催されました。

昨年に引き続き2回目の開催となりますが、各行政区長さんからは、複数の行政区に共通する様々な課題が出され、解決策の提案や要望、事業の改善等に関する活発な意見が交わされました。

懇談会の中では、「空き家対策」や「除雪・雪害」、「森林管理」などが課題として挙げられ、関連する事業の説明を行いました。空き家対策では、対象物件の情報提供など引き続きのご協力を各行政区長にお願いしました。

今回頂いた要望等の中身を精査させていただき、優先順位を見極めながら実施を検討していきます。

意見交換の後、教養講座事業として要望いただいた、職員による有害鳥獣の対策に関する講話を開き、町の被害の現状や対策方法の紹介をしました。

地域の声から浮かび上がってきた、地域が抱える課題や現状を共有する貴重な機会となりました。



多岐にわたる意見や要望が挙がった意見交換会



有害鳥獣の対策に関する講話の様子



子 新たな広聴事業「動く町長室」 育て世代の意見を町政に活かす

9月1日には田島保育園、9月29日にはびわのかげ子育て支援センターにて、町長による新たな広聴事業「動く町長室」を開催。町と子育て世代とが町政に関する率直な意見交換ができ、有意義な機会となりました。子どもの遊び場や医療の充実など、子育て世代ならではの意見が数多く出され、今後の町政や具体的な施策の立案に活かされます。



びわのかげ子育て支援センターでの意見交換



セレモニーに参加した佐藤副町長㊤

奥 「MIO no SATO 奥会津」で町をPR 会津の魅力を発信

9月21日から3日間、東北電力(株)福島支店が主催する「MIO no SATO 奥会津」が仙台市青葉区の東北電力グリーンプラザで開催されました。

イベントでは、本町を含む7町村（只見町・檜枝岐村・三島町・金山町・昭和村・柳津町）が参加し各種特産品の販売やアロマスプレーづくりなどの体験コーナーが実施されました。

次 第44回少年の主張福島県大会 世代を担う子どもたちの思い

9月22日、御蔵入交流館文化ホールにて、標記大会が開催され、県内から選考された16名の発表が行われました。

本町からは、田島中学校3年生の星このかさん(西町)と、杉原夢乃さん(金井沢)の2名が選出され、表現力豊かに素直な思いを堂々と発表しました。審査の結果、2人は優秀賞に輝きました。



杉原夢乃さん㊤、星このかさん㊤



迫力が増すようアレンジした「猿飛」を演奏

庄 日本太鼓ジュニアコンクール福島県支部大会 巻の演奏で大会2連覇

9月25日、標記大会が須賀川市文化センターで開かれ、會津田島太鼓「狐ノ刃」が昨年に続き優勝し、来年3月18日に金沢市で開催される全国大会に出場します。

メンバーの阿久津桜花さん(糸沢)は、「努力が実り県大会を2連覇することができてとても嬉しいです。全打入魂で練習に励み、東北・全国大会でも優勝目指して頑張ります。」と意気込んでいました。

東 102東武鉄道すごろくの旅 京で南会津をピールール

10月2日、田島高校の生徒5名が、東京スカイツリータウンで開催された東武鉄道創立125周年&東京スカイツリータウン10周年「102東武鉄道すごろくの旅」に参加しました。

東京スカイツリーを見上げる特設ステージにおいて、高校や南会津町、総合的な探究の時間を活用して取り組む「南会津学」で開発した発酵新商品などについてPRしました。その後は、イベント会場内のブースに移動し、地元産の甘酒やヨーグルト、トマトを使用したカップスイーツ、町商工観光課が提供したゆるキャラ「んだべえ」クリアファイルとステッカーなどを配布しました。

来場したお客様からは、「とても美味しかった」「南会津に行きたくなった」など、たくさんの温かいお言葉をいただきました。

9月30日には、イベントに先駆けて田島高校生4名が、トマトを使用したカップスイーツづくりにご協力いただいた会津アストリアホテルの鈴木昭弘営業部長とともに、渡部町長を表敬訪問しています。



特設ステージで南会津町を宣伝



50個用意したスイーツは15分で完配

標 ぶなっこ遊歩道に標高碑を設置 高は1,121m

駒止湿原周囲の針生共有林（通称：針生駒止の森）に整備されたぶなっこ遊歩道。その入口に標高碑が設置され、除幕式が行われました。標高碑は、(一般)福島県測量設計業協会（会長：(株)皆川測量皆川雅文社長）によって寄贈されました。皆川会長は「標高と動植物の特性の関係を実感するとともに、測量の大切さも感じてほしい」とあいさつされました。



35人が出席した除幕式の様子

農 全国農業共済組合連合会から感謝状の授与 業者の収入保険への加入を促進

令和2年度に町が行った「農業保険加入促進事業」が、農業経営収入保険の加入促進に貢献したとして、全国農業共済組合連合会から町へ感謝状が授与されました。農業経営収入保険は、自然災害や、感染症拡大の影響などで農産物価格が下落した際に、農業収入の減少分に対して補填を受けることができる制度で、町では保険加入に必要な費用の一部を支援しました。



猪股一徳福島県農業共済組合副組合長が授与のため来庁

女性向け体幹トレーニング教室 性の美と健康をサポート

9月1日から全5回コースのトレーニング教室では、フィットネスインストラクターの清見理枝氏をお迎えして、町内の30代～70代の女性25名が体幹を鍛えるためのストレッチや筋トレに汗を流しました。

参加者の皆さんは、「柔軟性と筋肉がついた」「姿勢が良くなり立ち姿や歩く姿に自信が持てるようになった」などの喜びの声が聞きました。



心身の健やかさを育む参加者の皆さん



2日間で50名以上の方が参加

蔵元さんと一緒に愉しむ「日本酒の会」 蔵の魅力を広く発信

10月7、8日に、南会津蔵の会と株式会社八芳園の共催による蔵元さんと一緒に愉しむ「日本酒の会」が、八芳園（東京都港区）にて開催されました。町内4蔵元や八芳園料理長のお話を伺いながら、町内の日本酒と南会津町産の食材を使用したコース料理を愉しむイベントで、本町の日本酒をPR。イベント終了後にはたくさんの方が日本酒を購入されました。

アルメニア文化交流デー 2022コンサート アルメニア文化を楽しもう

10月10日、ドゥドゥク奏者の樽見ヤスタカさん、ピアニストの平間さと子さんをお迎えし、アルメニア文化を紹介するコンサートを御蔵入交流館で開催しました。ドゥドゥクとは、アルメニア共和国の伝統楽器で、アプリコット（杏）の木から作られ、世界最古のリード楽器ともされています。会場には、その独特な柔らかな音色とピアノの合奏が響き渡っていました。



照明とも相まって幻想的な雰囲気に



保全活動に参加した皆さん

アズビル(株)とひめさゆり保全活動を実施 美しい未来のために

10月8日、南郷スキー場ゲレンデ内において、町と環境保護活動協定を締結しているアズビル(株)グループの社員とその家族15名との合同で、草刈り作業とひめさゆりの種まきを行いました。平成23年度に協定締結後、毎年春と秋に活動を行っていましたが、ここ数年は現地活動を自粛していました。今回は参加者を福島県内に限定して実施することができました。

令和4年度びわのかげ陸上競技大会 パワー全開！全力疾走！

9月25日、32回目の開催を迎えた標記大会に、南会津郡内に居住する年長児から70歳代までのアスリートが集結。トラック競技とフィールド競技15種目79クラスに分かれ、熱戦が繰り広げられました。

今年はトラック競技3種目3クラスとフィールド競技2種目3クラスで4つずつの大会新記録が出るなど、競技力の高さが感じられた大会となりました。



秋晴れの下全速力（中学男子100m）



町内外から訪れた約80人が日本酒の魅力を堪能

日本酒と秋の味覚に舌鼓 南会津の秋を味わう会

日本酒の日の10月1日に地酒で乾杯！プロジェクトによる「南会津の秋を味わう会」が丸山館で開催されました。福島県酒造組合特別顧問／福島県日本酒アドバイザーの鈴木賢二さんによる日本酒セミナーでは、南会津町の酒造りのレベルの高さや日本酒に合うペアリング料理などについて説明いただき、セミナー終了後には、町内4蔵元の日本酒の試飲も行われました。

国道路整備促進期成同盟会3団体 要望書提出 県道3路線の改良整備を

10月3日、沿道自治体で構成する「道路整備促進期成同盟会」3団体は、栃木西部・会津南道路と県道栗山館岩線（南会津町・日光市）、県道黒磯田島線（南会津町・那須塩原市）の改良整備を求め、福島県庁内関係機関に要望書を手渡しました。

今後も「ひと・もの・いのちをつなぐ道路」の改良整備に向けて、粘り強く要望活動を展開していきます。



左から室井議長、渡部町長、井出副知事



八十里越街道の工事現場見学の様子

福 八十里越工事現場見学と三条市を巡る旅 島と新潟をつなぐ新たな道

10月1、2日に、新潟県三条市と南会津郡を結ぶ国道289号（八十里越街道）の工事現場と三条市内の見学ツアーが開催されました。工事現場では、4年後の開通に向けた工事の状況などの説明を受けるとともに、三条市内ではキャンプ道具の専門店や、金属加工ならではの金物店を巡りました。参加者からは開通したら行きたいといった声が多くあり、今後の交流促進が期待されます。

さ

船橋市立船橋高等学校と協定締結 らなる交流促進に期待

10月17日、町と船橋市立船橋高等学校との町有施設等利用に関する協定締結式が、同校で行われました。

船橋市教育委員会の松本淳教育長立ち会いのもと、町長と津田亘彦校長が協定書に署名。同校は30年以上に渡り、夏はサッカー部合宿、冬はスキー実習を本町で実施。これまでの感謝の気持ちを込めて、町有施設を町民料金で利用することができる協定を締結しました。



左から津田亘彦校長、松本淳教育長、渡部町長

い

第15回 町長杯婦人バレーボール大会 きいき はつらつ ときめいて!

10月11日、田島体育館において「第15回南会津町長杯婦人バレーボール大会」が3年ぶりに開催され、町内4チームの参加がありました。試合中は、笑顔の絶えない皆さんの活気あふれるプレーで大変盛り上がりしました。

優勝：川島チーム 準優勝：レインボーチーム
第3位：ラッキーチーム・スマイルチーム



優勝した川島チームの皆さん



寒空の下活動した会員の皆さん

働

シルバー人材センター事業普及啓発促進月間 くという生きがいの場

シルバー人材センターでは、10月を事業普及啓発促進月間、15日を「シルバーの日」とし、地域や行政への感謝の気持ちを表すことと、住民へのPRを目的に、ボランティア活動を実施しています。今年は14日に、20名の会員で河川公園周辺の草取りや清掃などの作業を行いました。これからも健康で生き生きとした高齢期を過ごすことを目標に活動していきます。



最後までベストを尽くしてゴールするランナー

4

第37回ゴーマン杯 28人が秋の館岩路を駆ける

10月16日、第37回ゴーマン杯南会津町ふるさと健康マラソン大会が行われました。秋晴れの館岩路を、428人のランナーがゴールを目指し駆け抜けました。

沿道からは、地元の人たちがあたたかいエールを送りランナーを応援していました。参加したランナーは、全員が完走することができました。更に、大会新記録が4つも生まれるなど盛り上がりを見せました。

力

たのせふるさとまつり を集結させパワーアップ

10月16日、たのせふるさと公園で地域住民による「たのせふるさとまつり」が開催されました。

地域おこし協力隊の茶園さんご夫妻と、芝浦工業大学志村研究室の学生さんの協力のおかげで、3年ぶりの開催となりました。訪れたお客さんは、地元で採れた秋野菜や手作りピザと焼き菓子、ヤマメの塩焼きになめこ汁と、食欲の秋を楽しんでいました。



例年以上の盛り上がりを見せた会場

新

第14回南会津新そばまつり そば薫る季節

10月9、10日の両日、第14回南会津新そばまつりが、御蔵入交流館で開催され、新そばを求め多くの来場者で賑わいました。

新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの開催。町内外の4団体が香り豊かな新そばを打ち、販売しました。

また、きのこけんちん汁や郷土食しんごろう、地元野菜などの物産を販売する楽市も同時開催しました。



新そばを前に多くを笑顔が



端材でスプーンの制作に挑戦する子どもたち

南

南会津林業祭 森と木の日 会津の森と木の魅力が大集合!

10月23日、南会津林業祭「森と木の日」がきとねで開催されました。当日は、木のスプーン造りや端材クラフトが体験できる木工エリア、新割りや木を使ったニュースポーツが体験できるアクティビティエリア、ユニークな林業機械を展示した森と木の展示エリア、林業関係の用具やDIY向け端材を販売した物販エリアを設け、多くの子どもや林業関係者で賑わいました。



物語を語るかのような演奏を披露

ビ

會津田島太鼓 南会津公演 ヤッコのヒマツリ2022

10月9日、會津田島太鼓保存会による和太鼓コンサート「白鼓の陽祭り」が御蔵入交流館で新そば祭りと同時に開催されました。来場された約300人のお客様の前で、地元の伝承を元に作曲された「ぎんぎ」をはじめとする全8曲の迫力ある太鼓パフォーマンスが披露されました。

會津田島太鼓保存会は、観光応援隊として町の観光を広く広報するために活動しています。